

もっと知ろう!! 『安保条約』学習会

核密約は **なぜ** 廃棄できないのか?

講師 **浅井 基文**さん (広島市立大学広島平和研究所長)



《浅井基文さんの略歴》

1960年4月 東京大学法学部入学

1963年4月 外務省入省

1971年～1988年まで

オーストラリア、ソビエト、中国、イギリスなどの大使館勤務

1988年～2005年まで

東京大学教養学部教授、日本大学法学部教授

明治学院大学国際学部教授を歴任

現在 2005年4月 広島平和研究所長

《著書》

「戦争をする国 しない国」(青木書店、2004年)

「集团的自衛権と日本国憲法」(集英社新書、2002年)

「平和大国か軍事大国か」(近代文芸社、1997年)

参加費 **無 料**

とき **2010年11月16日(火)**
18時開場 18時30分～20時30分

ところ **さん太ホール** (山陽新聞本社)
岡山市北区柳町2-1-1

注

会場には駐車場が
ありませんので
公共交通機関等を
ご利用下さい。

日本政府は米国との間に核兵器持ち込みの密約を交わし、核兵器を積んだ軍用機や軍艦の立ち寄りや通過を黙認してきました。国民に対しては「事前協議」を盾に「核兵器持ち込みはない、密約もない、知らない」と欺いてきました。「討論記録」などの核密約文書が見つかったから、それを密約と認めず、廃棄する意思は一切ありません。

これでは非核3原則が守られていないことになりま
す。なぜ、日本政府は核密約を廃棄しようとしな
いのでしょうか?

講演では浅井先生から日米安保条約と核密約の関
係を詳しくお聞きすることにしています。

主 催：岡山県労働組合会議 (岡山市北区春日町5-6) 連絡先 電話086-221-0133

共 催：2010年平和大会実行委員会、安保破棄岡山県実行委員会